



子育て部門 第1位 シニア部門 第1位獲得！

市は、宝島社『田舎暮らしの本』2月号の企画で、子育て世代部門、シニア世代部門ともに第1位、若者世代・単身者部門でも第3位を獲得し、総合では第2位となりました。市民の皆さんのご理解とご協力に心より感謝します。今後も子育て支援をはじめ、各種施策の拡充に努め、名実ともに「定住満足度日本一、交流満足度日本一」のまちとなるよう積極的に取り組んでいきます。

問合せ/まちづくり推進課 ふるさと支援係 (☎ 27-8170)



市公式 YouTube では市に関するさまざまな分野の情報をお届け！みなさんの知っている人や場所が出ているかもしれません！

▶ チャンネル登録をお願いします！

問合せ/秘書広報課 広報広聴係 (☎ 27-8106)

宇佐市 Usa City



子育て支援策等について



住みたい田舎ランキングで評価をいただいた市の子育て支援策および国の出産・子育て応援交付金事業について動画で説明します。医療費助成や保育料軽減などの経済的な支援から「こんにちは赤ちゃん訪問」をはじめとする心のケアまで行っています。今後も全国のトップランナーとして、子育て支援策をさらに充実させていきます。

うさのきらびと

おとべてつや 乙部 哲也さん

少年サッカークラブ 10歳からサッカーを始め、現在、四日市南SSCの監督をボランティアで務める乙部さん。市観光大使となったプロサッカー選手の松原健選手・岩田智輝選手の育成にも携わった乙部さんにお話を伺いました。

小学生にサッカーを指導して、実りの20年 健と智輝の指導は小学生の間だけでしたが、今も交流が続く、健は日本代表になった時、指導者に贈られる賞を指名してくれ、智輝は昨年のMVP獲得を一番に報告してくれました。プロになるだけでも難しいのに、教え子が同チームで昨年優勝して、こんなにうれしいことはありません。大変な役でも続けられる理由の1つです。 精神を鍛え、チームへ還元 子どもたちには、技術だけでなく人間性も育むように指導しています。言葉かけながらも自分に言い聞かせているように、日々一緒に成長してききました。特に、上級生を中心に自立して練習に励むよう伝えてきました。健と智輝も年末必ず帰ってきて子どもたちとボールを蹴ってくれます。この伝統を守り、次につながる世代を育てていきたいです。



感謝は『行動』で やがて力へ

